

の除去率は、それぞれ $186-408\text{mgN} \cdot \text{m}^{-2} \cdot \text{day}^{-1}$ と $122-228\text{mgP} \cdot \text{m}^{-2} \cdot \text{day}^{-1}$ の範囲であった。

### Environmental Effects of Aquatic Disposal of Chopped Hydrilla (B. M. Sabol)

刈り取り後に細かい断片となったクロモを直ちに水中に戻すこと(水中投棄=aquatic disposal)の環境への影響を、クロモの侵入したフロリダ州オレンジ湖での野外実験により調べた。刈り取り後に水中投棄したプロット、水中投棄しなかったプロット、そして刈り取りを行なわなかったプロットという3つのプロット間での溶存酸素量、水温、クロロフィルa量を比較したところ、水中投棄したプロットで、クロロフィルa量が増加し、溶存酸素量がわずかに低下した。切断したクロモからの再生実験では非常にわずかの断片(0.6%)が再生した。

### Invasion of Nigerian Waters by Water Hyacinth (O. A. Akinyemiju)

近年ナイジェリアの潟湖やクリークで増えているホテイアオイの現況、その物理的・化学的・生物学的制御法、利用法、そして政府の管理対策について述べている。

### Fluridone Effects on Stressed Submersed Macrophytes (H. E. Westerdahl and J. F. Hall)

ホザキノフサモとクロモを使い、土壌中の栄養塩類の富んだ状態と欠乏した状態で育てた場合に、除草剤のフルリダンに対して植物が違った反応を示すかどうかを調べたもので、栄養塩の欠乏した土壌で育てた場合に、この除草剤に対する感受性に種間の差が見られた。

### Influence of Plant Position on Growth of Duckweed (L. E. Meijer and D. L. Sutton)

アオウキクサが葉状体の上面からも栄養塩を取り込んでいることを実験によって示したものの、成長は正常の状態(水中に根を伸ばしたものの)ではるかによかったものの、寒天培地で表裏を逆さまにした場合にも成長したというデータを載せている。

### Nutrient Absorption by Duckweed (J. Ice and R. Couch)

ウキクサの根の栄養塩吸収能について調べたもので、根をつけたままのもの、根を切り取ったもの、根をバラ

フィンでおおったもの、葉状体の裏面をパラフィンでおおったものという各植物体の成長を比較している。ウキクサは根では無く、もっぱら葉状体の裏面から栄養塩を吸収していると結論している。

(国井秀伸)

### ○会員移動

#### <新入会>

[Redacted]

#### <住所変更>

[Redacted]

#### <退 会>

#### <会則8条(2)による退会>

[Redacted]

### ○会費納入のお願い

昭和63年度会費(3,000円)の納入をお願いします。当会の会費は前納制となっていますので、早い目をお願いします。なお、過年度分会費未納の方は、あわせて納入下さい。

送金先 振替口座 神戸7-13829 水草研究会  
退会される方は、必ず事務局まで御一報下さい。

水草研究会会報 No. 30 (1987年12月)

(Bulletin of Water Plant Society, Japan)

発行 水草研究会(神戸市灘区鶴甲1-2-1  
神戸大学教養部生物学教室内)

編集 角野康郎

印刷 中村印刷株式会社

(神戸市灘区友田町3-2-3)